

競技規則

1 **大会名称及び会場** 2026 takuma-gpCUP選手権

2 **主催** takuma-gp 埼玉県志木市上宗岡4-26-20

3 **開催日**

開催日	開催日	開催サーキット	開催クラス
第1戦	5月3日	筑波サーキット1000	M50E/M50B/M50F
第2戦	6月21日	桶川スポーツランド	M50/M50B
第3戦	7月19日	筑波サーキット1000	M50E/M50B/M50F
第4戦	9月20日	筑波サーキット1000	M50E/M50B/M50F
第4戦	11月22日	筑波サーキット1000	M50E/M50B/M50F

4 **開催クラス** M50エキスパート
M50ビギナー
M50フレッシュマン

5 **表彰** 各クラス10台以上の場合は6位まで表彰。10台に満たない場合は3位まで表彰。

6 **シリーズポイント** ポイントが付与の対象は決勝に出走したライダーのみとする。※M50ビギナー、フレッシュマンは対象外

順位	ポイント	順位	ポイント
1位	15	6位	6
2位	12	7位	4
3位	10	8位	3
4位	8	9位	2
5位	7	10位	1

7 **車両保管** 車両保管は各クラスレース終了後、30分間とする。また、M50E/B/Fクラスに関しては再車検を行う場合がある。

8 **抗議** 競技に関して抗議出来るのはライダーのみとし他者からの抗議は一切受け付けない。

また、抗議はレース終了後30分までとし、抗議料金10,000円を添えることで、抗議が出来る。なお、抗議料金は返金しない。

9 **罰則** 競技中にライダーに違反行為があった場合は、そのライダーに対してペナルティーを科す。

フラッグ無視	タイム加算又は失格
フライング	ピットスルー
非スポーツマン行為	失格

10 **権限** * 主催者は理由を明かすことなく参加を拒否出来る。

* 天候不順等によりレースを中止することが出来る。

11 **開始及び終了** * 競技のスタートはスタンディングスタートとし、スターと合図は信号機、または日章旗を使用する。

* 競技の終了はチェッカーフラッグを使用し、先頭のライダーがチェッカーフラッグを受け1分後にそのレースを終了とする。

12 **補足** * 全ての車両が競技を行うために使用する燃料は、一般に購入できるガソリンとする。

* 参加者は保険に加入することが必須(ライディングスポーツメンバーズ全開催サーキットにて有効)

もしくは、筑波サーキット共済(筑波大会のみ)、桶川スポーツ保険(桶川スポーツランドのみ有効)

* 装備は、フルフェイスヘルメット、革製レーシングスーツ、革製レーシングブーツ、革製グローブとする。(MFJ公認を推奨)

また、ヘルメットリムーバー、脊椎パット、チェストプロテクターの装着を推進する。

13 **M50ビギナー** ・車両レギュレーションはエキスパートクラスに準ずる。

参加資格～章典外

筑波1000	・参加資格は筑波1000のタイムが41秒以上(40.999秒はエキスパートクラスへ) 朝のフリー走行または予選で41秒未満のタイムが出た参加者はエキスパートクラスへ昇格。(最後尾スタート) (朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から)
	・決勝で41秒未満のタイムが出た場合の処置 ①～40.999秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告) ②40.699秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。

桶川 ショート	・参加資格は桶川下記を参照(ショートコース41.999秒はエキスパートクラスへ) ロングコース 48 秒台/ショートコース 42 秒台/ミドルコース 45 秒台該当者。 ※EXP への昇格については任意とし上記の参加対象を参照。協議のうえクラス降格も可。
	朝のフリー走行または予選で42秒未満のタイムが出た参加者はエキスパートクラスへ昇格。(最後尾スタート) (朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から) ・決勝で42秒未満のタイムが出た場合の処置 ①～41.999秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告) ②41.499秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。

14 **M50フレッシュマン** ・車両レギュレーションはエキスパートクラスに準ずる。

参加資格～章典外

フレッシュマンクラス(決勝グリッドはビギナーの、2列後方スタート)

・参加資格は筑波1000のタイムが43秒以上(42.999秒はビギナークラスへ)

朝のフリー走行または予選で43秒未満のタイムが出た参加者はビギナークラスへ昇格。(最後尾スタート)

(朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から)

・決勝で43秒未満のタイムが出た場合の処置

①42.999～42.700秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告)

②42.699秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。